職業実践専門課程等の基本情報について

学校名		設置認可年			 	~ ~ ~ ~ ~ .				
出雲医療看護専	門学校	平成25年3月	12日 橋本	、勝信		93-0001 島根県出雲市今市町	1151-1			
設置者名		設立認可年	月日 代表	 長者名		853-25-7034	所在地			
学校法人大阪滋	慶学園	 昭和62年3月	 31日 浮舟	· 邦彦		32-0003 ≿阪府大阪市淀川区	宮原1-2-43			
分野		認定課程名	認定学科		(電話) 00	6-6150-1301 士認定年度	高度専門士認定	2 年 度	開業宝珠電	専門課程認定 年度
		添足試性也 療専門課程	臨床工学技士		1	25(2013)年度	同反守门工心处	二十尺		引派性認定平反 1(2019)年度
学科の目的	医療の質の	D向上に貢献できる幅	 広い知識・技術を持ち、空	生命維持管理	装置を中心とす	する医療機器の操作、	保守、点検を医療チー	-ムの一員と	として行う人材	すを養成する。
学科の特徴(取得 可能な資格、中退 率 等)		b士国家試験受験資格 E∙第2種ME技術実力	§ 今定試験合格を目指し、○	現場の即戦力	の人材を育成	さ する。				
修業年限	昼夜		要な総授業時数又は総位数	講弟	Ě,	演習	実習	実	験	実技
2	F. 88	※単位時間、単位いずれ	3,150 単位時間	1,755	単位時間	465 単位時間	930 単位時間	0	単位時間	0 単位時間
3 年	上	かに記入	109 単位	64	· 単位	17 単位	28 単位	0	単位	0 単位
生徒総定員	生徒実	ミ員(A) 留学生	三 数 (生徒実員の内数)(B)	留学生割	合(B/A)	中退率				
240 人	43	Λ	0 人	0) %	5 %				
	■卒業者		11		<u> </u>					
	■就職希望	望者数 (D) : 数 (E) :	<u> </u>		<u>人</u> 人					
	■地元就	職者数(F)	3		人					
	■就職率 ■就職者((E/D) に占める地元就職者 <i>0</i>			%					
		こ占める就職者の割合	38		%					
			82		%					
就職等の状況	■進学者	双	1		人					
	自玩用台	職率37.5%								
	局以乐别	似平37.3%								
	(令和		者に関する令和7年5月	1 日時点の情報	報)					
		職先、業界等 - *** ! ` `								
	/ A	み辛生)								
	(令和6年度 島根大学)		田赤十字病院•出雲徳	酬会病院•鳥	晶取市立病院	▸鳥取赤十字病院他]			
	島根大学	医学部附属病院•益	田赤十字病院・出雲徳	洲会病院▪鳥	帚取市立病院					
☆ 一 耂 ! − ト Z	島根大学 ■民間の		· - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	∰会病院∙鳥	鳥取市立病院	· 鳥取赤十字病院他 有				
第三者による 学校評価	島根大学 ■民間の ※有の場合	医学部附属病院・益評価機関等から第三、例えば以下について伝	E者評価: E意記載			有		https://ww	ww.icmn.ac.j;	o/school/info/dais
	島根大学 ■民間の ※有の場合	医学部附属病院・益評価機関等から第三、例えば以下について任	注者評価: E意記載 「利活動法人職業教	禁州会病院・鳥 受審年月:		有	評価結果を掲載した	https://ww ansya/	ww.icmn.ac.jp	o/school/info/dais
学校評価 当該学科の	島根大学 ■民間の ※有の場合	医学部附属病院・益評価機関等から第三、例えば以下について信証 計画では では 対定は 対定は 対定 対定 対定 対定 対定 対定 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対	注者評価: 注意記載 計利活動法人職業教 構			有	評価結果を掲載した	-	ww.icmn.ac.jp	o/school/info/dai
学校評価	島根大学 ■民間の ※有の場合	医学部附属病院・益 評価機関等から第三、例えば以下についてに _{証価団体・} 特定非営	注者評価: 注意記載 計利活動法人職業教 構			有	評価結果を掲載した	-	ww.icmn.ac.jţ	o/school/info/dais
学校評価 当該学科の ホームページ	島根大学 ■民間のi ※有の場合	医学部附属病院・益評価機関等から第三、例えば以下について信証 計画では では 対定は 対定は 対定 対定 対定 対定 対定 対定 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対	注者評価: 注意記載 計利活動法人職業教 構			有	評価結果を掲載した	-	ww.icmn.ac.jp	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームページ	島根大学 ■民間のi ※有の場合 https://w	医学部附属病院・益評価機関等から第三、例えば以下についてを 評価団体: 特定非営育評価機	注者評価: 注意記載 計利活動法人職業教 構			有	評価結果を掲載した	ansya/	ww.icmn.ac.jp 単位時間	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームページ	島根大学 ■民間のi ※有の場合 https://w	医学部附属病院・益評価機関等から第三、例えば以下については 評価団体: 特定非営 ww.icmn.ac,jp/course z時間による算定) 総授業時数	注者評価: 注意記載 計利活動法人職業教 構	受審年月:	44986	有	評価結果を掲載した	ansya/ 3, 150		o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームページ	島根大学 ■民間のi ※有の場合 https://w	医学部附属病院・益評価機関等から第三、例えば以下については 評価団体: 特定非営育評価機 ww.icmn.ac,jp/course は時間による算定) 総授業時数 うち企業	E者評価: E意記載 A 利活動法人職業教 構 e/nursing/	受審年月: 習・実技の授 ≸	44986	有	評価結果を掲載した	3, 150 315 8	単位時間 単位時間 単位時間	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームページ	島根大学 ■民間のi ※有の場合 https://w	医学部附属病院・益評価機関等から第三、例えば以下については 評価団体: 特定非営育評価機 ww.icmn.ac,jp/course は時間による算定) 総授業時数 うち企業	者評価: E意記載 利活動法人職業教 構 e/nursing/ 等と連携した実験・実習 等と連携した演習の授業 受業時数	受審年月: 習・実技の授業 業時数	44986 業時数	有	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームページ	島根大学 ■民間のi ※有の場合 https://w	医学部附属病院・益 評価機関等から第三 、例えば以下について信 評価団体: 特定非営 ww.icmn.ac,jp/course な時間による算定) 総授業時数 うち企業 うち企業	者評価: E意記載 利活動法人職業教 構 e/nursing/ 等と連携した実験・実習 等と連携した演習の授業 授業時数 うち企業等と連携した	受審年月: 習・実技の授業 業時数 = 必修の実験・	44986 業時数 ・実習・実技 <i>の</i>	有	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームページ	島根大学 ■民間のi ※有の場合 https://w	医学部附属病院・益 評価機関等から第三 、例えば以下について 特定理価 を管理のでは、 ないでは、 をできます。 ないでは、 では、 ないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	者評価: E意記載 利活動法人職業教 構 e/nursing/ 等と連携した実験・実習 等と連携した演習の授業 受業時数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した	受審年月: 習・実技の授業 業時数 こ必修の実験・ こ必修の演習の	44986 業時数 ・実習・実技 <i>の</i> D授業時数	有	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315 8	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームページ URL	島根大学 ■民間のi ※有の場合 https://w	医学部附属病院・益 評価機関等から第三 、例えば以下について 特定理価 を管理のでは、 ないでは、 をできます。 ないでは、 では、 ないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	者評価: E意記載 利活動法人職業教 構 e/nursing/ 等と連携した実験・実習 等と連携した演習の授業 授業時数 うち企業等と連携した	受審年月: 習・実技の授業 業時数 こ必修の実験・ こ必修の演習の	44986 業時数 ・実習・実技 <i>の</i> D授業時数	有	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315 8	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームページ URL	島根大学 ■民間のi ※有の場合 https://w	医学部附属病院・益評価機関等から第三、例えば以下について行評価団体: 特定非営 ww.icmn.ac,jp/course を	者評価: E意記載 利活動法人職業教 構 e/nursing/ 等と連携した実験・実習 等と連携した演習の授業 受業時数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した	受審年月: 習・実技の授業 業時数 こ必修の実験・ こ必修の演習の	44986 業時数 ・実習・実技 <i>の</i> D授業時数	有	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315 8	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等の実施状況	島根大学 ■民間の ※有の場合 https://ww (A:単位	医学部附属病院・益 評価機関等から第三 、例えば以下について任 評価団体: 特定計学 www.icmn.ac,jp/course な時間による算定) 総授業時数 うち企業 うちの企業 うちの修訂	者評価: E意記載 利活動法人職業教 構 e/nursing/ 等と連携した実験・実習 等と連携した演習の授業 受業時数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した	受審年月: 習・実技の授業 業時数 こ必修の実験・ こ必修の演習の	44986 業時数 ・実習・実技 <i>の</i> D授業時数	有	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームURL と連携施状 と実際の と連携がれか	島根大学 ■民間の ※有の場合 https://ww (A:単位	医学部附属病院・益 評価機関等から第三 、例えば以下について信 評価団体: 特育評価機 ww.icmn.ac,jp/course な時間による算定) 総授業時数 うち企業 うちを企業 うちを必修 な数による算定)	者評価: E意記載 利活動法人職業教 構 e/nursing/ 等と連携した演習の授業 受業時数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した	受審年月: 習・実技の授業 詳時数 二必修の実験・ 二必修の演習の	# 時数 ・実習・実技の で実等 で要素 で要素 で表 で表 で表 で表 で表 で表 で表 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	有	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームURL と連携施状 と実際の と連携がれか	島根大学 ■民間の ※有の場合 https://ww (A:単位	医学部附属病院・益 評価機関等から第三 、例えば以下に対す育にのはまる を関係を表する。 な時間による算定) 総授業時数 うちを企業 うちを必修する。 な数による算定) な数による算定) な数による第一章を必修する。 なる第一章を必修する。 なる第一章をとなる。 なるをとなる。 なるをとなる。 なるをとなるをとなる。 なるをとなるをとなるをとなるをとなるをとなるをとなるをとなるをとなるをとなるをと	者評価: E意記載 利活動法人職業教 構 e/nursing/ 等と連携した演習の授業 受業時数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した まきと連携したインター	受審年月: ・実技の授業 ・・実技の実験・ ・必修の演習の ・ンシップの技	# 時数 ・実習・実技の で実等 で要素 で要素 で表 で表 で表 で表 で表 で表 で表 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	有	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームURL と連携施状 と実際の と連携がれか	島根大学 ■民間の ※有の場合 https://ww (A:単位	医学部附属病院・益 評価機関等下に 評価団体: 特育 がらいてに 神育にのは がいにでは、特育 がらいてに がいにでは、特育 がらいてに がいにでは、特育 がらいてに がいにでは、 がいにでは、 では、 がいにでいます。 では、 がいにでいます。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	者評価: 意記載 利活動法人職業教 構 e/nursing/ 等と連携した演習の授業 受業時数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した すきと連携したする	受審年月: ・実技の授業 ・・実技の実験・ ・必修の演習の ・ンシップの技	# 時数 ・実習・実技の で実等 で要素 で要素 で表 で表 で表 で表 で表 で表 で表 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	有	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位 単位 単位	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームURL と連携施状 と実際の と連携がれか	島根大学 ■民間の ※有の場合 https://ww (A:単位	医学部附属病院・益 評価機関等から第三 、例えば以下に対す育にのはまる を関係を表する。 な時間による算定) 総授業時数 うちを企業 うちを必修する。 な数による算定) な数による算定) な数による第一章を必修する。 なる第一章を必修する。 なる第一章をとなる。 なるをとなる。 なるをとなる。 なるをとなるをとなる。 なるをとなるをとなるをとなるをとなるをとなるをとなるをとなるをとなるをとなるをと	者評価: 意記載 利活動法人職業教 構 e/nursing/ 等と連携した演習の授業 受業時数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した すきと連携したする	受審年月: ・実技の授業 ・学の実験・ ・必修の演習の ・ンシップの技	# 時数 ・実習・実技の ウ授業時数 受業時数) 立数	有 D授業時数	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームURL と連携施状 と実際の と連携がれか	島根大学 ■民間の ※有の場合 https://ww (A:単位	医学部附属病院・益 評価機関等下に 評価団体: 特育 がらいてに 神育にのは がいにでは、特育 がらいてに がいにでは、特育 がらいてに がいにでは、特育 がらいてに がいにでは、 がいにでは、 では、 がいにでいます。 では、 がいにでいます。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	者評価: 記載 記載 利活動法人職業教 構 e/nursing/ 等と連携した演習の授業 受業時数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した すきと連携したする まきと連携した演習の単位 等と連携した演習の単位 等と連携した演習の単位	受審年月: ・実技の授業 ・必修の実験・ ・必修のプロの技	# 時数 ・実習・実技の ウ授業時数) 立数 ・実習・実技の	有 D授業時数	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7	単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームURL 業等のと連携施状 と連携施状れか	島根大学 ■民間の ※有の場合 https://ww (A:単位	医学部附属病 からいて 評価機関等下に 特育 評価団体: 特育 ww.icmn.ac,jp/course な時間 による 第 で	者評価: 語記載 活動法人職業教 持 e/nursing/ 等と連携した演習の授業 受業時数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した 実験・実験・実践 うち企業等と連携した で変換した。	受審年月: ・実技の授業 ・労働・ ・労働・ ・必修のの演習の ・対	# 時数 ・実習・実技の受業時数 ・実習・数 ・ 実出の対象 ・実力の対象 ・実力の対象 ・実力の対象 ・ 実力の対象	有 D授業時数	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7 2	単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位は時間単位は	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームVRL と連携施状 と実際の に と実施がれか	島根大学 ■民間の ※有の場合 https://ww (A:単位	医学部附属病 からいて 評価機関等下に 特育 評価団体: 特育 ww.icmn.ac,jp/course な時間 による 第 で	書書記載 活動法人職業教 持 を nursing/ 等と連携した演習のを 受業時数 うち企業等と連携した でする企業等と連携した 等と連携した演習の単位 大きを連携した。 でする企業等と連携した。 でする企業等と連携した。 でする企業等と連携した。 でする企業等と連携した。 でする企業等と連携した。 でする企業等と連携した。	受審年月: ・実技の授業 ・労働・ ・労働・ ・必修のの演習の ・対	# 時数 ・実習・実技の受業時数 ・実習・数 ・ 実出の対象 ・実力の対象 ・実力の対象 ・実力の対象 ・ 実力の対象	有 D授業時数	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7 2	単位時間間単位時間間単位時間間単位時時間間単位時時間間単位時間間単位時間間単位	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームURL と連携施状 と実際の と連携がれか	島根大学 ■民間の ※有の場合 https://ww (A:単位	医学部附属病 からいて 評価機関等下に 特育 評価団体: 特育 ww.icmn.ac,jp/course な時間 による 第 で	書書記載 活動法人職業教 持 を nursing/ 等と連携した演習のを 受業時数 うち企業等と連携した でする企業等と連携した 等と連携した演習の単位 大きを連携した。 でする企業等と連携した。 でする企業等と連携した。 でする企業等と連携した。 でする企業等と連携した。 でする企業等と連携した。 でする企業等と連携した。	受審年月: ・実技の授業 ・労働・ ・労働・ ・必修のの演習の ・対	# 時数 ・実習・実技の受業時数 ・実習・数 ・ 実出の対象 ・実力の対象 ・実力の対象 ・実力の対象 ・ 実力の対象	有 D授業時数	評価結果を掲載した	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7 2	単位時間間単位時間間単位時間間単位時時間間単位時時間間単位時間間単位時間間単位	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームURL と連携施状 と実際の と連携がれか	島根大学 ■ R R の B の B の B の B の B の B の B の B の B	医学部附属病 からい が	書書記載 活動法人職業教 語記載 活動法人職業教 連携した演習の を連携した演習の でででである。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 できる。 でできる。 できる。	受審年月: ・実技の授業 ・必修のの演 の演 ・必修のの で変等で ・必修のの で変等で ・必修のの で変等で ・必修のの で変等で ・必修のの で変等で ・必修のの で変等で ・のが	# は	D授業時数	評価結果を掲載した ホームページURL	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7 2	単位時間単位は時間単位は時間単位は時間単位は位位は位位は位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位<td>o/school/info/dai</td>	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームURL と連携施状 と実際の と連携がれか	島根大学 ■ R R の B の B の B の B の B の B の B の B の B	医学 の	書記載 活動法人職業教 活動法人職業教 一時期 一時期 一時期 一時期 一時期 一時期 一時期 一時期	受審年月: 望・実技のののップの関・変に該でいる。	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	有 D授業時数	評価結果を掲載した ホームページURL	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7 2	単位時間間単位時間間単位時間間単位時時間間単位時時間間単位時間間単位時間間単位	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームURL と連携施状 と実際の と連携がれか	島根大学 ■ R R の B の B の B の B の B の B の B の B の B	医学部 機関 等下に 特育 がらい 非価 ww.icmn.ac,jp/course が まで	者評価: 語意活動法人職業教 語意活動法人職業教 e/nursing/ 等と連携したた演習の生態をとき、 ででででである。 等と連携したたって、 等と連携したた。 でででである。 ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは	受審年月: 望・実技のののップの関・変に該でいる。	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	D授業時数	評価結果を掲載した ホームページURL	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7 2	単位時間単位は時間単位は時間単位は時間単位は位位は位位は位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位<td>o/school/info/dai</td>	o/school/info/dai
学校評価 当該学科の ホームURL と連携施状 と実際の と連携がれか	島根大学 ■ R R の B の B の B の B の B の B の B の B の B	医学 の	者評価: 語意記動法人職業教 語意活動法人職業教 語	受審年月: 望・実技のののップの関・変に該でいる。	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	D授業時数	評価結果を掲載した ホームページURL	3, 150 315 8 3, 150 315 8 109 7 2 109 7 4	単位時間単位は時間単位は時間単位は時間単位は位位は位位は位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位位<td>o/school/info/dai</td>	o/school/info/dai
学校評価 当該分ペープ 当該分の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	島根大学 ■ R R の B https://www. (A:単位 (B:単位	医学研究	者評載 語意 活動 活動 神子 神子 神子 神子 神子 神子 神子 神子 神子 神子	受審年月: 望・実技のののップの関・変に該でいる。	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	D授業時数 D単位数 E設置基準第41条第1項	評価結果を掲載した ホームページURL 第1号)	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7 4	単位 単単 単単 単単 単 単 人 時時時時間 単位 位位 位位 位 人 人	o/school/info/dai
学校評価 当該ムののジャーリングを関係を関係を関係している。 当時には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	島根大学 ■ R R の B https://www. (A:単位 (B:単位	医学 一	者記載 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	受審年月: 望・実技のののップの関・変に該でいる。	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	D授業時数 D授業時数 E設置基準第41条第1項	評価結果を掲載した ボームページURL 第1号) 第2号) 第3号)	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7 2 109 7 2 109 7 0	単単単単単単単単単単単 人 一人 人 一旦 人 一旦 上 一 上 ー	o/school/info/dai
学校評価 当該ムの ・ 当該ムURL 業等へに とのB記入 とのB記入 の属性 (専 を関係し、)	島根大学 ■ R R の B https://www. (A:単位 (B:単位	医学 一	者記載 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	受審年月: 望・実技のののップの関・変に該でいる。	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	力學位数 D) 學位数 E) 設置基準第41条第1項 E) 設置基準第41条第1項	評価結果を掲載した ボームページURL 第1号) 第2号) 第3号) 第4号)	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7 2 109 7 1	単単単単単単 人 上 上 上 上 </td <td>o/school/info/dai</td>	o/school/info/dai
学校評価 当該ムののジャー・ 当該ムののジャー・ は実のののでは、 とのののにでいる。 は実にいいである。 は実にいいである。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	島根大学 ■ R R の B https://www. (A:単位 (B:単位	医学 機関以 : 評価 ww.icmn.ac,jp/course 特育 pulle と 士 等 士 の 学 す 年な の 学 の 物と者 で か で か で か で か で か で か で か で か で か で	者記載 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	受審年月: 望・実技のののップの関・変に該でいる。	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	力単位数 の授業時数 の単位数 で設置基準第41条第1項 で設置基準第41条第1項 で設置基準第41条第1項	評価結果を掲載した ボームページURL 第1号) 第2号) 第3号) 第4号)	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7 2 109 7 2 109 7 1 1	単単単単単単 人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人	o/school/info/dai
学校評価 当該ムののジャーリングを関係を関係を関係している。 当時には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	島根大学 ■ R R の B https://www. (A:単位 (B:単位	医学 一	者記載 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	受審年月: 望・実技のののップの関・変に該でいる。	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	力単位数 の授業時数 の単位数 で設置基準第41条第1項 で設置基準第41条第1項 で設置基準第41条第1項	評価結果を掲載した ボームページURL 第1号) 第2号) 第3号) 第4号)	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7 2 109 7 2 109 7 1 1	単単単単単単 人 上 上 上 上 </td <td>o/school/info/dais</td>	o/school/info/dais
学校評価 当該ムののジャー・ 当該ムののジャー・ とののはとののは、 とのののに をののに をののに をののに をののに をのいた。 をのに をのに をのに をのに をのに をのに をのに をのに をのに をのに	島根大学 ■ R R の B https://www.initial	医学 一	者記載 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	受審年月: 習時 修修 シップ を	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	方 方 方 方 力 単位数 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	第1号) 第2号) 第3号) 第5号)	3, 150 315 8 3, 150 315 8 4 109 7 2 109 7 2 109 7 2 109 7 1 1	単単単単単単 人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人	o/school/info/dais

```
専門性の高い授業科目においては近隣の医学部附属病院の講師を中心に最新の知識をもとに受講することができてい
る。臨地実習においては実習指導者会議や実習前から指導者との連携を図り、学生の能力に合わせた受け持ち患者の
選択を行い、到達目標を達成できるように工夫している。専門性の高い外部講師からの意見を通して協議した結果は、学
|科会議等で共有し、他科目との効果的な教育につなげるようにしている。また、教育課程編成委員会からの意見も合わ
せて授業科目等に反映させている。
(2)教育課程編成委員会等の位置付け
|※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記
本校の教育課程の編成及び教育内容・教育方法等について、実践的かつ専門的な見地で業界と連携を図り、教育の質
|を担保するために教育課程編成委員会を設置し、高度職業教育に求められる教育について検討を行う。検討結果は学
科で審議し、学科長会議で承認を得る。
(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿
                                        令和6年4月1日~令和8年3
                  公益社団法人 島根県看護協会
 田中 真美
                                        月31日(2年)
                                         令和6年4月1日~令和8年3
                  島根県立こころの医療センター
 |多久和 かおり
                                        月31日(2年)
                                         令和6年4月1日~令和8年3
                  |一般社団法人 島根県理学療法士会
                                        月31日(2年)
                                         令和6年4月1日~令和8年3
                  |サインポスト合同会社デイサービスサイン
                                        月31日(2年)
                                        一
令和6年4月1日~令和8年3
                 一般社団法人 島根県臨床工学技士会
 錦織 伸司
                                        月31日(2年)
                                        令和6年4月1日~令和8年3
 石飛 有基
                  医療法人徳洲会 出雲徳洲会病院
                                         令和6年4月1日~令和8年3
 橋本 勝信
                  出雲医療看護専門学校
                                        令和6年4月1日~令和8年3
 神田 眞理子
                  出雲医療看護専門学校
                                        令和6年4月1日~令和8年3
                  出雲医療看護専門学校
││落合 美枝
                                        月31日(2年)
                                        令和6年4月1日~令和8年3
                 出雲医療看護専門学校
| 鎌田 麻美
                                         月31日(2年)
                                        令和6年4月1日~令和8年3
 橋村 康二
                  出雲医療看護専門学校
                                         月31日(2年)
                                        令和6年4月1日~令和8年3
 加藤 智久
                  出雲医療看護専門学校
                                         月31日(2年)
                                        令和6年4月1日~令和8年3
 今若 広之
                  出雲医療看護専門学校
                                         月31日(2年)
                                        令和6年4月1日~令和8年3
 伊藤 裕子
                  |出雲医療看護専門学校
                                        月31日(2年)
                                        令和6年4月1日~令和8年3
                  出雲医療看護専門学校
                                         月31日(2年)
                                        令和6年4月1日~令和8年3
                  出雲医療看護専門学校
                                         月31日(2年)
                                        令和6年4月1日~令和8年3
                  出雲医療看護専門学校
                                        月31日(2年)
 ※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載するこ
 (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
  ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、
   地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
  ②学会や学術機関等の有識者
  ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員
(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期
(年間の開催数及び開催時期)
年2回 (6月、12月)
(開催日時(実績))
第1回 令和7年6月7日 14:15~16:15
|第2回||令和7年12月13日||13:30~15:30(予定)
(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況
|※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。
|教育課程編成委員会などの意見を参考に、より実践に近い形で演習が行えるようにシラバス内容の再検討を行ってい
る。また、新カリキュラムに伴い、コミュニケーションカを身につけるための基礎科目の充実とともに「チーム医療論」を1年
次から学ぶことで早期から多職種連携に関する学びを深めていけるよう調整を行っている。
 2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係
 (1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針
実習・演習においては、事前に学習目的と目標・学習内容について講師・実習施設へ示し、理解を得るようにしている。ま
|た、学生のレディネスを説明し、個々の学生状況においても共通理解を図りながら、学生が学習目標に到達できるよう、
講師・実習指導者と教員が意見交換をしながら連携を行う。
(2)実習・演習等における企業等との連携内容
|※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記
実習においては事前に実習指導者会議を開催し、施設ごとに担当する一定の教員を配置し実習科目の理解と学生理解
ができるように努めている。実習における学修成果は実習計画に基づき、その都度実習指導者と担当教員で確認しなが
|ら双方向の協議を行い、最終評価も協議の上で決定している。外部講師による演習では、事前の打ち合わせや確認を外
部講師と行うとともに意見を演習に反映できるように必要時は教員が加わり演習環境を整えている。演習時の学習成果
について意見交換を行い評価に繋げている。
(3) 具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。 科目名 企業連携の方法 科目概要
                                          連携企業等
            3. 【校外】企業内実習 電気工学で学んだことを定着させ
 臨床実習
            (4に該当するものを るためにより深い内容を演習形式 各実習施設(病院)
           2. 【校内】企業等から
の講師が一部の授業
のみを担当 電子物性の基礎から各種電子回
路素子、及び各種増幅回路、発
振回路などのアナログ回路を中
                                        ボストンサイエンティフィックジャパ
2.【校内】企業等から

体外循環技術学実習 の講師が一部の授業

のみを担当 通信工学、オプトエレクトロニクス

及び信号処理の基礎について臨

床工学の分野に関連の深い内容 島根県立中央病院
            のみを担当
            |2.【校内】企業等から|振動と超音波、熱現象と熱力学の|
 血液浄化技術学
           |の講師が一部の授業 |医療機器への応用について学 | 出雲徳洲会病院
            のみを担当
            3. 【校外】企業内実習 電子工学の講義で学んだアナロ
 |生体計測装置学実習 |(4に該当するものを | グ回路を中心に実体験を通して | 日本ライフライン株式会社
                       理解を深める。
 3.「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係
 (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針
※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記
 (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針
※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記
出雲医療看護専門学校に勤務する教職員に対する研修教育を計画的に実施するものとし、もって、現在就いている職ま
たは将来就くことが予想される職に係る職務の遂行に必要な知識、技術等を修得させることにより、教職員の能力、資質
等の向上を図る。
(2)研修等の実績
①専攻分野における実務に関する研修等
                                       連携企業等:日本臨床工学技士教育施設協議会
 研修名: 日本臨床工学技士教育施設協議会 総会
 期間: 令和7年6月1日
                                          対象: 養成校教員
 内容 令和7年に実施される臨床実習の振り返りと今後の展望
研修名: 島根県臨床工学技士会学術総会
                                       連携企業等:島根県臨床工学技士会
                                          対象:島根県臨床工学技士
 期間: 令和7年6月22日
      島根県にある病院の臨床工学技士業務の報告と問題点について
 研修名: 島根県臨床工学技士呼吸療法セミナー
                                       連携企業等:島根県臨床工学技士会
期間: 令和7年12月予定
                                          対象: 島根県臨床工学技士
 内容 人工呼吸療法の現状と展望について
②指導力の修得・向上のための研修等
 研修名: 日本臨床工学技士教育施設協議会 研修会
                                       連携企業等:日本臨床工学技士教育施設協議会
 期間: 令和7年5月31日
                                          対象: 養成校教員
 内容 新カリキュラムによる国家試験の考え方と対策について
 研修名: 山陰臨床工学技士会セミナー
                                       連携企業等:島根県・鳥取県臨床工学技士会
                                          対象:島根∙鳥取県臨床工
対象:学技士
期間: 令和7年12月予定
      山陰における病院の現状や業務内容についての発表があり、就職等の指導に有益となる
                                       連携企業等: 厚生労働省
 研修名: 告示研修
 期間: 令和8年1月予定
                                          対象: 臨床工学技士
 内容 臨床工学技士業務拡大による研修、新カリキュラムに導入し指導を行う。
(3)研修等の計画
①専攻分野における実務に関する研修等
 研修名: 日本臨床工学技士教育施設協議会 総会
                                       連携企業等:日本臨床工学技士教育施設協議会
 期間: 令和8年6月予定
                                          対象: 養成校教員
 内容   臨床実習の現状と課題について
                                       連携企業等:日本臨床工学技士会
 研修名: 日本臨床工学技士会学術大会
 期間: 令和8年6月予定
                                          対象: 臨床工学技士
      臨床工学技士の展望や業務紹介・事例検討について
研修名: 中四国臨床工学技士会学術大会
                                       連携企業等:中四国臨床工学技士会
                                          対象: 中四国臨床工学技士
 期間: 令和8年9月予定
 内容 臨床工学技士の展望や業務紹介・事例検討について
②指導力の修得・向上のための研修等
 研修名: 告示研修
                                       連携企業等: 厚生労働省
                                          対象: 臨床工学技士
 期間: 令和8年6月~11月予定
 内容   臨床工学技士業務拡大による研修、新カリキュラムに導入し指導を行う。
 研修名: 日本臨床工学技士教育施設協議会 教員研修会
                                       連携企業等:日本臨床工学技士教育施設協議会
 期間: 令和8年6月予定
                                          対象: 養成校教員
 内容 新カリキュラムにおけるシラバスの考え方
 研修名: 山陰臨床工学技士会セミナー
                                       連携企業等:島根県・鳥取県臨床工学技士会
 期間: 令和8年11月予定
 内容 山陰における病院の現状や業務内容についての発表があり、就職等の指導に有益となる
 4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表しているこ
と。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係
 (1)学校関係者評価の基本方針
|学校が選任した評価委員からなる学校関係者評価委員は、本校の自己評価結果を評価し、その客観性や透明性を高め
|ることを目的とする。そして評価の過程を通じて今後の学校運営の改善などに活かすとともに、特色ある学校づくりができ|
るよう位置づけている。学校関係者評価委員会を開催するにあたり、本校の評価結果を説明することはもとより、できる限
り豊富な情報の中で評価いただくよう、関連資料を準備し、学校を知る機会をふやしていくように心がけている。学校とし
|て、評価結果を共有し、HPで情報公開も行い、学校として課題の優先度を検討し、改善策を立てていく。
(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応 ガイドラインの評価項目
                                 学校が設定する評価項目
 (1)教育理念•目標
                       I 教育理念·目的·育成人材像
 (2)学校運営
                       Ⅱ学校運営
 (3)教育活動
                       Ⅲ教育活動
 (4)学修成果
                       Ⅳ学修成果
 (5)学生支援
                       Ⅴ学生支援
 (6)教育環境
                       VI教育環境
 (7)学生の受入れ募集
                       Ⅷ学生の募集と受け入れ
 (8)財務
 (9)法令等の遵守
                       区法令等の遵守
 (10)社会貢献・地域貢献
                       社会貢献·地域貢献
 (11)国際交流
|※(10)及び(11)については任意記載。
(3)学校関係者評価結果の活用状況
学校が選任した評価委員からなる学校関係者評価委員は、本校の自己評価結果を評価し、その客観性や透明性を高め
ることを目的とする。そして評価の過程を通じて今後の学校運営の改善などに活かすとともに、特色ある学校づくりができ
|るよう位置づけている。学校関係者評価委員会を開催するにあたり、本校の評価結果を説明することはもとより、できる限
|り豊富な情報の中で評価いただくよう、関連資料を準備し、学校を知る機会をふやしていくように心がけている。学校とし
て、評価結果を共有し、HPで情報公開も行い、学校として課題の優先度を検討し、改善策を立てていく。
(4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿
                                        島根大学医学部附属病院
                                        月31日(2年)
                                        令和6年4月1日~令和8年3 保護者代
                                        月31日(2年)
                                        令和6年4月1日~令和8年3 高等学校
                  学校法人永島学園出雲西高等学校
                                        月31日(2年)
                                        令和6年4月1日~令和8年3 地域関係
 打田 祥一
                  今市コミュニティセンター
                                        令和6年4月1日~令和8年3 業界関係
 田中 真美
                  公益社団法人島根県看護協会
                                       令和6年4月1日~令和8年3 業界関係
                  一般社団法人理学療法士会
                                        月31日(2年)
                                       令和6年4月1日~令和8年3 業界関係
                  一般社団法人臨床工学技士会
                                        月31日(2年)
 ※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。
 (例)企業等委員、PTA、卒業生等
 (5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期
 (ホームページ)・ 広報誌等の刊行物 ・ その他(
            https://www.icmn.ac.jp/school/info/
            令和7年8月
5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況
に関する情報を提供していること。」関係
 (1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針
本校と連携する企業等地域住民に対して、本校の理解を深めてもらうとともに、関連施設企業との連携、協力をより推進
していくために、本校の学校運営全般にわたり広く情報を提供していく。提供にあたり、専門学校における情報提供等へ
の取り組みに関するガイドラインの項目に沿い、わかりやすく丁寧に提供するために項目ごとの内容をよく吟味し、ホーム
```

ページにて情報公開していく。

(6)学生の生活支援 (7)学生納付金・修学支援

(9)学校評価 (10)国際連携の状況

(8)学校の財務

(3)情報提供方法

(4)キャリア教育・実践的職業教育 (5)様々な教育活動・教育環境

(11)その他 |※(10)及び(11)については任意記載。

(ホームページ) 広報誌等の刊行物 ・その他(

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応 ガイドラインの項目 学校が設定する項目 (1)学校の概要、目標及び計画 (1)学校の概要、目標及び計画 (2)各学科等の教育 (2)各学科などの教育 (3)教職員 (3)教職員

https://www.icmn.ac.jp/school/info/

令和7年4月から順次

(4)キャリア教育・実践的職業教育 (5)教育活動。教育環境 (6)学生サポート

(7)学生納付金・修学支援

(8)学校の財務

(9)学校評価 (10)国際連携の状況 その他

. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課

(1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基

程の編成を行っていること。」関係

授業科目等の概要

	#RE																			
		分類	Į						授業方法				授業方法			場	所	教員		
	必修	択必	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授 業 時 数	単位数		演 習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	企業等との連携				
1	0			数学	臨床工学技士の専門基礎分野を学ぶのに必 要な数学、物理学の基礎を兼ねて学ぶ。	1 前	30	1	0			0			0					
2	0			生物学	分子生物学的な観点から核酸や遺伝子など 生命の基本原理を学び、遺伝子治療など幅 広く学ぶ。	1 前	30	1	0			0			0					
3	0			化学	医学を学ぶのに必要な基礎知識として、物 理化学、無機化学、有機化学、生物化学、 化学工学の基礎を幅広く学ぶ。	1 通	60	2	0			0		0	0					
4	0			物理学	カと運動、変形する物体、振動と波動、熱 と熱力学などを中心に生体物性工学などの 専門へつなぐための基礎を学ぶ。	1 通	60	2	0			0			0					
5	0			英会話	日常会話など基本的な英語や英会話について学ぶ。	1 前	30	1		0		0			0					
6	0			臨床医学英語	臨床医学から題材を中心に病院用語、略 語、病歴や診療所見などの英文解釈と医学 知識を同時に学習する。	2 前	30	1		0		0			0					
7	0			臨床心理学	心理学の基礎知識を学ぶとともに自分の心 の働き患者の心の世界を知り、患者との良 い人間関係を形成するための手法を学ぶ。	2 前	30	1	0			0			0					
8	0			コミュニケー ション論	社会における人間関係、人間関係の存在的 意義などを含めてコミュニケーションの大 切さなどについて学ぶ。	2 前	30	1	0			0			0					
9	0			医療倫理学	医療を中心とする道徳的判断の対象、義務 や意思の自由と責任など具体的な例で生命 倫理を学ぶ。	1 前	30	1	0			0			0					
10	0			社会福祉論	人間社会、集団と社会、文化と社会、医療 と社会について学ぶ。	2 後	15	1	0			0			0					
11	0			社会保障制度	社会福祉の理念と精度の潰瘍を知り、サー ビスの活用方法を理解する。社会福祉での 役割を学ぶ。	2 後	15	1	0			0			0					

12	0	レポート作成演習	レポート作成に関する基礎や文章作成に必 要な語彙を学ぶ。	1 後	15	1		0		0		0
13	0	健康科学	健康保持の手法、体力とトレーニング、救 急処置など一部実技も含めて学ぶ。	1 前	30	1		0		0		0
14	0	解剖学 I	人体と細胞、呼吸・循環・代謝・血液関連 の解剖を中心に学ぶ。	1 前	30	1	0			0	0	0
15	0	解剖学Ⅱ	筋・骨・神経系・内分泌に関する臓器・そ の他臓器の解剖を学ぶ。	1 前	30	1	0			0	0	0
16	0	生理学 I	呼吸・循環・代謝・血液関連の生理学を中 心に学ぶ。	1 前	30	1	0			0	0	0
17	0	生理学Ⅱ	筋・骨・神経系・内分泌に関する臓器・そ の他臓器の整理を学ぶ。	1 前	30	1	0			0	0	0
18	0	生化学の基礎	生体における代謝の基礎および疾病と機能 検査との関連、その他について学ぶ。	1 後	15	1	0			0		0
19	0	基礎医学実習	人の構造および機能、病理学概論について 構造的、機能的、形態的に理解を深めるこ とを目標として実習を行う。	1 後	30	1			0	0	0	
20	0	医療学概論	医学の歴史、医療技術の進歩の概要特に医療機器の歴史的変遷、医療従事者の倫理、 将来の展望について学ぶ。	1 前	15	1	0			0	0	
21	0	病理学	主な疾病の原因および経過、予後、転帰 等、特にME器機の対象となる疾患の病理 学像の総論および検査について学ぶ。	1 後	30	1	0			0		0
22	0	臨床生化学	疾病と生理機能(呼吸、循環、代謝、神経、筋)との関連および検査法、その他に ついて学ぶ。	2 前	30	1	0			0		0
23	0	免疫と感染	免疫のしくみ、各種免疫の概説、免疫に関する疾患、移植免疫その他関連事項について学ぶ。	2 前	30	1	0			0		0
24	0	臨床薬理学	臨床で使用される薬剤の作用機序などを中 心に、呼吸器系、循環器系、脳神経系薬剤 および利尿薬、抗生物質等について学ぶ。	2 後	30	1	0			0		0
25	0	臨床検査学	一般・血液・生化学・免疫学・微生物検査 やその他の検査などのデータ解釈について 概要を学ぶ。	2 後	30	1	0			0		0
26	0	チーム医療概論	患者治療に関わる職種についてそれぞれの 概要やチーム医療連携について学ぶ。	1 後	15	1		0		0	0	

27	0	公衆衛生学	健康の保持、予防医学の重要性を認識させ、一般衛生、労働衛生および疾病予防など公衆衛生の分野について学ぶ。	1 前	15	1	0		0		0
28	0	高齢者医療学	高齢者の疾病と生理機能(呼吸、循環、代謝、神経、筋)との関連および検査法、その他について学ぶ。	2 前	30	1	0		0		0
29	0	応用数学	微分方程式、フーリエ級数とフーリエ変換、ラプラス変換など臨床工学に必要な数学について学ぶ。	1 後	30	1	0		0		0
30	0	電気工学	電磁気学、直流回路、交流回路、過渡現象、電力装置など回路理論を中心に電気エ学の基礎について学ぶ。	1 前	60	2	0		0		0
31	0	電気工学演習	電気工学で学んだことを定着させるために より深い内容を演習形式で学ぶ。	1 後	30	1	0		0		0
32	0	電子工学Ⅰ	電子物性の基礎から各種電子回路素子、及 び各種増幅回路、発振回路などのアナログ 回路を中心に学ぶ。	1 後	30	1	0		0	0	
33	0	電子工学Ⅱ	通信工学、オプトエレクトロニクス及び信 号処理の基礎について臨床工学の分野に関 連の深い内容を学ぶ。	2 前	30	1	0		0	0	
34	0	電気工学実習	電気工学の講義で学んだことについて、実体験を通して理解を深めるとともにテスター、オシロスコープ等の電気計測機器の使い方に習熟する。	1通	60	2		0	0	0	
35	0	機械工学 I	機械力学、流体力学の応用について学ぶ。	1 後	30	1	0		0		0
36	0	機械工学Ⅱ	振動と超音波、熱現象と熱力学の医療機器 への応用について学ぶ。	2 前	30	1	0		0		0
37	0	放射線工学概論	放射線と生体の相互作用、医学計測への応用、同位元素と医学応用、放射線の治療への応用、安全管理、その他について学ぶ。	3 後	30	1	0		0	0	0
38	0	医療統計学	計測の基礎から測定論、誤差論なども含めて、臨床工学に必要な計測工学の基礎について学ぶ。	2 前	30	1	0		0		0
39	0	電子工学実習 I	電子工学の講義で学んだアナログ回路を中 心に実体験を通して理解を深める。	1 後	60	2		0	0	0	
40	0	電子工学実習 Ⅱ	電子工学の講義で学んだディジタル回路に ついて実体験を通して理解を深める。	2 通	60	2		0	0	0	
41	0	情報処理工学	計算機の原理、計算機のソフトウェア、数値計算アルゴリズムその他最近のネットワーク構造などを含めて情報処理工学の基礎について学ぶ。	2 通	60	2	0		0	0	

42	0	システム制御 エ学	システム理論、インパルス応答、伝達関数 など自動制御の基礎を学びフィードバック 制御、シーケンス制御、ロック線図等につ いて学ぶ。	3 前	30	1	0			0		0
43	0	画像処理工学	画像処理の基礎、特に前処理、表示法、分画・記述、イメージングシステムなどを中心に学び医用画像処理の手法について学ぶ。	3 前	30	1	0			0		0
44	0	情報処理実習 I	パソコンを使って仕事をするのが当たり前の時代。Windowsの基本操作、ワープロ、表計算、インターネット利用及び簡単なデータベースについて実習する。	1 前	30	1			0	0	0	
45	0	情報処理実習Ⅱ	臨床の場で利用されるデータベースを中心 に、マクロプログラムまで含めて応用でき るように実習する。	2 前	30	1			0	0	0	
46	0	医用統計学演 習	データの収集・整理から検定・推定までの 統計処理の考え方や手法を実習形式で学 ぶ。	2 後	30	1		0		0	0	
47	0	医用工学概論	生体の構造と機能と特異性および生体の物理・化学特性と特異性を中心に医学と工学の橋渡しを体系的に学ぶ。	2 前	30	1	0			0		0
48	0	生体物性工学	生体における輸送現象、生体の電気特性、 力学特性、熱特性、光学特性など工学的な 観点から生体の特性について学ぶ。	2 通	60	2	0			0		0
49	0	医用材料工学	人工材料の生体適合性、無機材料、金属材料、高分子材料など生体の特性と人工材料について学ぶ。	2 通	60	2	0			0		0
50	0	人工臓器工学	人工腎臓、人工心臓、人工膵臓、及び最近 の人工臓器の開発と現状などの動向につい て学ぶ。	3 後	30	1	0			0		0
51	0	生体計測工学 演習	生体計測に関わる機器の種類と原理や電気 特性など工学的な観点で学ぶ。	3 後	15	1		0		0	0	
52	0	臨床工学概論	医用機器の適用、生体計測・監視用機器、 治療用機器、生体機能代行補助機器、その 他の構成と原理について幅広く学ぶ。	1 通	60	2	0			0	0	
53	0	医療治療機器学	電気的治療機器、機械的治療機器、手術用機器の原理・用途を始めとして最近の内視鏡機器の概要・心臓カテーテルの治療について、その他保守管理技術などを学ぶ。	2 通	60	2	0			0	0	
54	0	医用治療技術 学	注射や点滴管理、輸液管理など治療で行う 技術の手法や安全性に関して学ぶ。	2 後	30	1	0			0	0	
55	0	生体計測装置 学	医用画像機器、生化学分析機器等の構成と 原理、保守点検技術を学ぶ。	2 後	30	1	0			0		0
56	0	医用治療機器 学演習	電気的治療機器、機械的治療機器、手術用 機器その他について操作・保守管理を中心 に実習する。	2 後	60	2		0		0	0	

		医用治療機器	注射や点滴管理、輸液管理など治療で行う	2								
57	0	学実習	技術の手法や安全性など実技を通して習得する。	後	30	1		0	0	0		
58	0	生体計測装置 学実習	循環器系、神経・筋系、呼吸器系計測器および医用画像機器を用いて、人の構造および機能の理解を深め、操作、解析、保守管理の実習をする。	3 後	30	1		0	0	0	0	0
59	0	血液浄化技術 学	血液浄化装置の適切な操作と保守点検ができるようにその種類、原理・構成及び適応疾患について学ぶ。	2 前	60	2	0		0	0	0	0
60	0	体外循環技術 学	体外循環装置の適切な操作と保守点検ができるようにその種類、原理・構成及び適応疾患について学ぶ。	2 前	60	2	0		0	0		
61	0	呼吸療法技術 学	呼吸療法装置の適切な操作と保守点検ができるようにその種類、原理・構成及び適応疾患について学ぶ。	2 後	60	2	0		0	0		
62	0	血液浄化技術 学実習	血液浄化装置に関する操作及び保守管理、 点検方法を中心に実習する。	2 後	60	2		0	0	0	0	0
63	0	体外循環技術 学実習	体外循環装置に関する操作及び保守管理、 点検方法を中心に実習する。	2 後	60	2		0	0	0	0	0
64	0	呼吸療法技術 学実習	呼吸療法装置に関する操作及び保守管理、 点検方法を中心に実習する。	3 前	60	2		0	0	0	0	0
65	0	生体計測装置 安全管理学	循環器系、神経・筋系、呼吸器系計測器、 医用画像機器、生化学分析機器等の構成と 原理、保守点検技術を学ぶ。(医学系)	3 前	30	1	0		0	0		
66	0	医療機器安全 管理学	ヒヤリハットからインシデントまでの事例 から医療事故を防ぐための手法や安全に治 療ができる環境について学ぶ。	2 前	30	1	0		0	0		
67	0	医療安全管理学	装置及びシステムの信頼性、保全性、アベイラビリティの考え方と基本的技法及び管理業務について学ぶ。	1 後	15	1	0		0		0	
68	0	関係法規	医事法規概説、臨床工学技士法、関連法 規、医療過誤等について学ぶ。	1 前	15	1	0		0	0		
69	0	医療マネジメ ント概論	病院の組織、業務の効率化、財務と採算性、医療評価とリスクマネージメント等を中心に学び、臨床工学技士の業務拡大の可能性について学ぶ。	3 後	15	1	0		0	0		
70	0	医療治療機器 安全管理学実 習	感染対策を行い身を守ることや医療機器の 保守点検を行い治療の安全性を確保するな ど安全管理に関する幅広い知識を習得す る。	3 前	30	1		0	0	0		
71	0	疾病論 I	疾患時の形態的変化や機能障害と成り行き について学ぶ。	1 後	60	2	0		0	0	0	

72	0		疾病論Ⅱ	疾患時の形態的変化や機能障害と成り行き について学ぶ。	1 後	30	1	0			0		0	0
73	0		神経疾患と病 態と治療	疾患時の機能障害と成り行きについて学 ぶ。	1 後	15	1	0			0			0
74	0		小児科学	成長発達期に起因する疾患の原因、診断、 治療について学ぶ。	2 後	15	1	0			0			0
75	0		臨床医学総論 I	循環器疾患・肝臓・泌尿器疾患、代謝・内 分泌関連疾患の病態、治療法、予後などを 学ぶ。	2 前	15	1	0			0			0
76	0		臨床医学総論 Ⅱ	呼吸器・消化器・血液・神経疾患、麻酔・ 集中治療医学、滅菌消毒学を学ぶ。	3 前	15	1	0			0		0	0
77	0		臨床実習	血液浄化業務、集中治療室および手術室業務、医療機器管理業務、その他等、計7単位 の病院実習を実施する。	3 前	##	7			0	0			0
78	0		国際臨床工学概論	異文化に触れるとともに医療の状況、技術について学び、今後の臨床工学のあるべき 姿について考える。	2 前	30	1		0			0	0	
79	0		課題研究I	研究を行う前の課題発見や研究の進め方、 論文の書き方などを学ぶ。	2 後	30	1		0		0		0	
80	0		課題研究Ⅱ	臨床工学分野の課題テーマを選択し、研究 の姿勢、手法を学び将来の業務に役立て る。	3 前	30	1		0		0		0	
81	0		臨床工学総合 演習	3年間の総復習を行い、今まで履修してきた 科目を演習形式で学ぶ。	3 後	##	4		0		0		0	
		合	計	81	科	·目				109	単位	立 (.	単位	:時間)

卒業要件及び履修方法	授業期間等	<u> </u>
卒業要件: 全単位習得 出席日数2/3以上 学費完納	1 学年の学期区分	2 期
履修方法: 定期試験等60%以上	1 学期の授業期間	15 週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。